

令和7年12月26日

各位

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
選手強化本部長 小栗 和成

2026アジアユース・ジュニア選手権大会の選手選考について（通知）

標記について、令和7年11月17日に案内いたしましたが、会期が8月に変更になり新階級での実施となります。また、この大会はユース、ジュニアが同時に開催されます。

選手強化委員会では再審議及び派遣基準の詳細を決定いたしましたので、下記に通知いたします。

記

1. アジアユース選手権大会の基準について

選考基準について、階級によってはアジアのレベルが世界以上であったり、また過去大会では参加数が少なかったりするため、世界ユースランク（世界で活躍する選手を育成目的）で判断し作成しました。

選考大会については、全日本ジュニア選手権大会だけでは世界ジュニア選手権大会の予選も兼ねており、また、新階級（国際連盟は2026年8月より実施）により体重区分も違うため、1大会を追加しました。

○アジアユース選考基準

開催期日：2026（令和8）年8月7日～8月14日（IWFにより変更）

開催場所：ウズベキスタン共和国 タシケント

選考大会：令和8年2月 全日本ジュニア選手権大会

令和8年3月 全国高等学校選抜大会（追加）

派遣人数：3月に発表

※2026世界ジュニア選手権大会出場選手は除く

基準記録：次の記録以上を選考

〔男子〕 55kg級 213 kg	60 kg級 234 kg	65 kg級 246 kg	70 kg級 264 kg
75 kg級 271 kg	85 kg級 279 kg	95 kg級 286 kg	+95 kg級 298 kg
〔女子〕 45 kg級 141 kg	49 kg級 151 kg	53 kg級 156 kg	57 kg級 171 kg
<u>61 kg級</u> 174 kg	69 kg級 181 kg	77 kg級 195 kg	+77 kg級 208 kg

2. アジアジュニア選手権大会の基準について

アジアでも世界の記録を上回る階級もあるため、これまでの世界ジュニア選手権大会の記録を基に設定しました。

選考大会については、全日本ジュニア大会だけでは世界ジュニア選手権大会の予選も兼ねており、また、新階級により体重区分も違うため、2大会を追加しました。

○アジアジュニア選考基準

開催期日：2026（令和8）年8月7日～8月14日（IWFにより変更）

開催場所：ウズベキスタン共和国 タシケント

選考大会：令和8年2月 全日本ジュニア選手権大会

令和8年3月 全国高等学校選抜大会（追加）

令和8年4月 全日本学生個人選手権大会（追加）

派遣人数：3月に発表

※2026 世界選手権大会、2026 世界ジュニア選手権大会、2026 世界大学選手権大会、
2026 日韓中フрендシップ大会出場選手は除く

基準記録：次の記録以上を選考

〔男子〕	60 kg級 247 kg	65 kg級 271 kg	70 kg級 282 kg	75 kg級 295 kg
	85 kg級 310 kg	95 kg級 326 kg	110 kg級 336 kg	+110 kg級 340 kg
〔女子〕	<u>49 kg級</u> 159 kg	53 kg級 170 kg	57 kg級 182 kg	61kg 級 185 kg
	69 kg級 199 kg	77 kg級 210 kg	86 kg級 215 kg	+86 kg級 223 kg

以上